

03

工事の計画・管理・現場監督

地域の“基盤”を創る



総合建設業

地域の“まちづくり”に貢献

工事が完了した時にやりがいを感じます

トンネルや高速道路を造る“土木”、商業施設や工場を造る“建築”など、幅広い分野の建設工事を取りまとめているのが、総合建設業の会社。私は工事の計画や管理、監督といった仕事を担当。大きく複雑な建物ほど苦労しますが、無事に完成して職人たちと喜びを分かち合う瞬間にやりがいを感じます。東日本大震災の被害にあつた水産加工場や集合住宅の建築など、地域の復興につながる仕事も。石巻市の新シンボル「マルホンまきあーとテラス」の建設に関われたことが誇りです。

03

総合建設業



必要な資格・スキル、役に立った経験

- 建築士・施工管理技士
※必ずではない
- 部活動のキャプテン、学級委員の経験、弁論大会での発表



こんな人に
向いています

- 素直に話を聞ける
- 色々な人と仲良くできる
- 予測・計画することが得意
- PC が得意
- 向上心がある



この仕事についたきっかけ

中学生の時に東日本大震災が起り、地元・石巻市は大きな被害を受けました。工業高校に進学して建築について学び、復興に貢献するために建設業の道へ。「石巻市を元通り以上の姿にしたい」と強く思い、それを実現できる「丸本組」に入社しました。

入社10年目

高橋 駿太(タカハシ シュンタ)さん



お仕事の流れ



工事の計画

建物の設計図をもとに、工事に必要な図面や計画書を作ります。一人だけで考えるのではなく、一緒に工事をする他の会社の意見も聞きながら、計画を立てています。



現場の監督

実際に作業をするのは、大工や左官、電気など、さまざまな専門の会社の作業員です。計画通りに工事を進められるように、現場で指示と確認をするのが監督の仕事。トラブルにも対応します。



安全管理

建築工事は危険を伴う仕事。事故やケガが起こらないように、安全管理が大切です。コミュニケーション不足が事故につながる場合もあるので、話しやすい雰囲気づくりも心がけています。

工事の管理

建築工事には、「基礎工事」「鉄筋工事」などのたくさんの種類があります。種類ごとに、写真やチェックシートにきちんと記録をして、安全の基準をクリアできているか確認します。



▶ 土木工事

建物を建てるために必要な土地を整備したり、道路を造ったりと、人々の生活に欠かせないのが土木工事。橋の構造を支える土台となる“基礎”やトンネル、堤防といったさまざまな工事を行っています。東日本大震災後には、女川町や石巻市での復旧工事を担い、快適で安全に暮らせるまちづくりに貢献しています。



▶ 建築工事

集合住宅や学校、工場など、さまざまな施設を建築しています。石巻市の復興のシンボルである石巻市複合文化施設の建築にも関わり、名前を付ける権利を取得。「マルホンまきあーとテラス」という愛称を付けました。

▶ 船舶

作業船を多数持ち、漁港・港湾といった海上の土木工事において、大きな力を発揮しています。防波堤・防潮堤の工事や漁場の整備など、地域の安全や産業を守ることにもつながる仕事です。

03

総合建設業

メダリストによる柔道教室

社会貢献活動のひとつとして、世界的な大会で活躍したメダリストを講師に呼び、柔道教室を開催。地元の小・中学生、高校生に、柔道の技や心構えを伝えてもらう貴重な場となっています。



職場ではこんな人も働いています

- 土木担当
- 船舶担当
- 経理担当



高橋さんからの
メッセージ



株式会社 丸本組

宮城県石巻市恵み野 3-1-2
TEL / 0225-96-2222
創業 / 1946年5月
<https://maru-hon.co.jp/>

MARUHON

